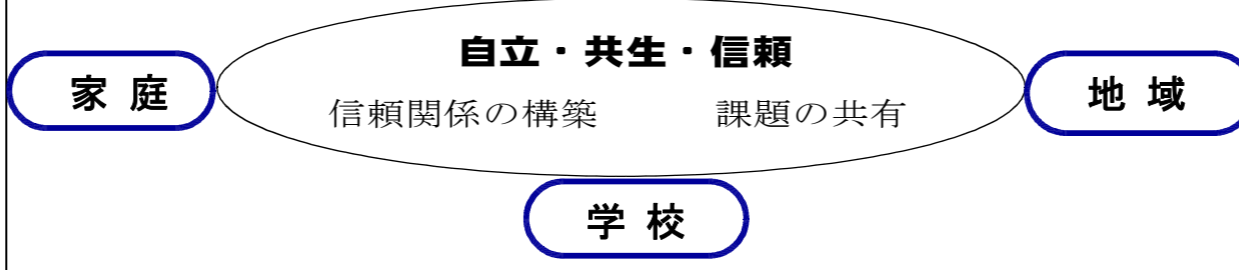


平成28年度 阿賀野市立分田小学校グランドデザイン

教育目標 たくましく かしこく 美しい心

- 心の安定を支える家庭
 - ・子どもと向き合い対話する
 - ・学校と連絡を取り合う
- 学ぶ意欲を支える家庭
 - ・子どもの努力を認め、ほめる
- 健康な身体づくりの場としての家庭
 - ・望ましい生活習慣を身に付けさせる



- 豊かな心を育てる場としての地域
 - ・様々な体験活動等を展開する
- 安全で、安心な地域
 - ・子どもを温かく見守る
- 規範意識の実践の場としての地域
 - ・日常的にあいさつを交わし合う
 - ・よい行いを認め、悪い行いを諭す

社会に貢献できる力を培う

仲間と共生・共働できる心をはぐくむ

困難に負けない身体をつくる

自分なりに考え確かめようとする子ども

<こんな子どもたちを育てたい>

生活習慣・食習慣を改善し、進んで身体を鍛える子ども

学習課題に対して「解きたい」、
「もっとやってみたい」と言える子どもが
80%以上 になることを目指します

互いを認め合い、共によりよく生きようとする子ども

家庭で決めた就寝時刻を守れる子どもが
95%以上 になることを目指します

そのために…

- 授業では、考える視点を教師が明確に示します。
- 自分の考えやまとめを書く時間を十分に確保します。
- 学級担任全員が、研究授業*を行います。

「自分は誰かの役に立っている」
「相手の気持ちを考えて行動した」
と思える子どもが
90%以上 になることを目指します

就寝時刻の目安 低学年 21:00 中学年 21:30 高学年 22:00

そのために…

- 保健計画をもとに、睡眠に関する指導を毎月全ての学級で実施します。
- 毎月の睡眠に関する指導後に「睡眠時刻チェックの日」を設定して、結果を家庭に知らせます。

目標の家庭学習時間をクリアする子どもが
90%以上 になることを目指します

目標 10分×学年+10分

そのために…

- 毎日の終会前に、家庭学習の計画を立て、一部をやり始める「家庭学習準備タイム」を実施します。
- 「学力&元気アップ週間*」を毎学期に設定し、家庭と協力して取り組みます。

そのために…

- 全学年を混合した“縦割り班”や二つの学年を組み合わせさせた“ペア学年”による互いを認め合う交流活動をそれぞれ各学期に1回以上実施します。
- 自分も相手も大切にする、良好な人間関係をつくるためのコミュニケーションの方法を学ぶ授業を全ての学級で各学期に1回以上実施します。
 - ・授業に用いる資料等は、事前に活用方法を全職員で学び合います。

成果や取組のチェックは、家庭へのアンケートとともに7月と12月に行います。また、その都度、結果や改善の見通し等をお知らせします。

体力テスト8種目の総合評価(A~E 5段階)で、
C以上の子どもが
70%以上 になることを目指します

そのために…

- 当校児童の弱点を補強する運動を体育の授業や休み時間の遊びに取り入れます。
- 効果的な運動を全職員で学び合います。

※研究授業… 授業の事前検討、授業後の振り返りなどを全職員で行い、得られた成果を積み重ねていきます。

※学力&元気アップ週間… 家庭学習習慣づくりと生活習慣の見直しを併行する取組です。家庭の協力が欠かせません。

「読書が好き」と言える子どもが
80%以上 になることを目指します

そのために…

- 週2回の朝読書や月1回の読み聞かせを実施します。
- 家庭と協力して、休日読書や親子読書に取り組みます。

特別支援教育を充実させます

- 一人一人の実態に応じた全校体制での支援
 - ・家庭、関係機関との連携
 - ・職員による一人一人の実態の共有
 - ・特別支援教育について家庭への啓発
 - ・特別支援教育に関する職員研修

地域とともに歩む学校づくりを進めます

- 家庭や地域への情報発信
- PTA、関係機関との行動連携
- 水原中学校区の小中連携の充実
- 安全・安心な学校環境
- 教育公務員としての自覚をもった教職員集団